

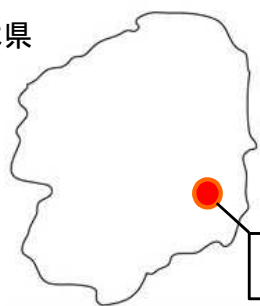
## 圃場整備を契機とした地域活性化への取組み(荒川南部地区)

【塩谷南那須農業振興事務所 那須烏山市】

## 【取組地域の概要】

- 位置  
栃木県 那須烏山市

栃木県



荒川南部地区

- 事業名 県営圃場整備事業
- 工期 H13～22年度
- 受益面積 83.5 ha
- 主要工事 区画整理 83.5 ha
- 総事業費 1,890,000千円
- 関係土地改良区  
荒川南部土地改良区
- 主要作物  
米、飼料米(稲)、大豆、大根、白菜、  
その他(景観作物:ヒマワリ)など
- その他の支援施策  
・多面的機能支払交付金事業 83ha  
(H26～)

## 基盤

## 圃場整備による農作業の省力化と担い手の育成

圃場整備により農地の汎用化及び農作業の効率化を図り、担い手育成や農地集積を推進するための条件を整えた。



整備された農道



整備された排水路

基盤整備  
(H13年～H22)

## 【整備前】

農地は区画が狭く不整形であるとともに道路も狭小・屈曲し、効率的な営農が困難な状況であった。



屈曲した地形・狭小な区画

## 生産現場

## 圃場整備を契機とした大豆の作付け導入

- 圃場整備を契機に従来の圃場では困難であった転作の導入を検討。
- 基盤整備が終了したエリアから順次、ブロックローテーションによる大豆の作付けを開始。



## 地域の取組

## (農)ファームあらなんの設立と農地集積

- 平成21年5月に荒川南部営農生産組合を母体に法人化
- ファームあらなんを中心に集積を推進、実施前の9%に対し50%に増加。現在は飼料用稲を中心に作付け。



## 環境配慮

## 猿久保たんぼ公園の整備

- 環境配慮施設として公園用地0.3haを創設、隣接するため池と一体的に整備。
- 公園内には3つのゾーンを設置、生き物調査、ホテルの観察会、都市住民との交流等に活用。



## 土地改良区と農事組合法人及び多面的機能支払い活動組織の連携による地域活性化への取組み

- 整備された土地改良施設は、土地改良区と荒川南部地域保全会が連携し管理を行っている。
- 荒川南部地域保全会と連携し、JR烏山線付近の休耕田を利用し景観作物としてヒマワリを植生、開花時期には近隣や他県からの写真撮影者も数多く来訪。
- 市からの委託を受け、3組織が連携し、環境配慮施設や隣接する荒川の豊かな自然環境を生かし、昆虫採集や鮎のつかみ取りなど、豊島区民との相互交流事業を平成17年度から開始、現在も継続中。
- 平成29年度には、これらの取組により21世紀土地改良区創造運動大賞を受賞。

